

山形県立米沢産業高校（仮称）教育基本計画【概要版】

令和3年3月 山形県教育委員会

学校の概要

米沢産業高校（仮称）		
全日制		定時制（昼間）
工業科 5学級	商業科 2学級	総合学科 1学級
↑	↑	↑
米沢工業高校 全日制 工業科	米沢商業高校 全日制 商業科	米沢工業高校 定時制（夜間） 工業科

- 開校予定年度 令和7年度
- 入学定員
 - ◆ 全日制 工業科200名、商業科80名
 - ◆ 定時制（昼間※¹） 総合学科40名
 - ※¹ 令和7年度まで夜間定時制
- 設置場所
 - ◆ 全日制 米沢工業高校現有地
 - ◆ 定時制（昼間） 米沢商業高校現有地※²
 - ※² 令和7年度まで米沢工業高校現有地

基本理念

米沢工業高校と米沢商業高校の校訓等、米沢・置賜の歴史と文化や産業を踏まえ、これからの時代にふさわしい教育の在り方を目指したものの。

誠実な心と挑戦する意志を基盤とする豊かな人間性

これからの社会で発揮できる力を育む実践的・協働的な学び

新たな価値の創造による持続可能な社会の実現

全日制

育てる生徒像	物事に誠実に向き合い、志高く挑戦することにより、人間性を豊かにする生徒	実践的・協働的な学びによって専門性を高め、次代の産業を支える人材となる生徒	広い視野を持ち、新たな価値の創造によって、持続可能な地域や社会を実現できる生徒
目指す学校像	他者との多様な関わりを通して、一人ひとりが感性を磨き、人間性を豊かにすることができる高校	社会とつながる実践的・協働的な学びによって、社会で生かすことができる知識と技術を身に付けることができる高校	持続可能な地域や社会の創り手となり、発展に貢献する人材を育成する高校

定時制

育てる生徒像	自己有用感を持ち、多様な価値観を尊重するとともに、自らの可能性に挑戦することにより、人間性を豊かにする生徒	実践的・協働的な学びによって個性を伸ばし、社会で個性を生かして活躍する生徒	広い視野を持ち、新たな価値の創造によって、持続可能な地域や社会を実現できる生徒
目指す学校像	一人ひとりに応じた指導によって、豊かな人間性を育み、夢を実現できる高校	社会とつながる実践的・協働的な学びによって、考えを広げ、個性を伸ばすことができる高校	持続可能な地域や社会の創り手となり、発展に貢献する人材を育成する高校

開校及び移行期等に係るスケジュール

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
準備組織	開校整備委員会		開校準備委員会		開校	
検討等の内容	○教育課程の編成 ○学校行事等の検討 ○制服、部活動の決定など		○校名、校歌、校章の決定 ○中学生・保護者への広報 ○備品等整備、移転計画など			
施設設備	全日		・基本設計 ・実施設計	・米工校舎の改修		
	定時			・基本設計 ・実施設計	・米商校舎の改修	
移行期等の対応		・米商が2学級で生徒募集	・米工定時制が工業科から総合学科に学科改編して生徒募集		・全生徒が新高校へ転学	・定時制が夜間から昼間へ移行し、米商校舎へ移転

設置課程・学科と特徴

【全日制】

工業科及び商業科を設置し、現在の米沢工業高校及び米沢商業高校における各分野の学びを継続した上で、実践的・協働的な学びによって専門性の高い知識や技能及び技術の習得を図る。

学 科	学級数	主 な 学 習 内 容
工業科	機械制御科(仮称)	2学級 機械の材料・加工・設計や、ロボット及びIoT ^{※3} を活用した制御、AIを活用した生産管理等
	電気情報科(仮称)	1学級 電気の発電・送電、再生可能エネルギーや、情報技術の電子回路、ネットワーク、プログラミング等
	建設環境科(仮称)	2学級 建築及び土木の計画・設計・施工管理や、化学の分析、品質管理、環境等
商業科	商業科(仮称)	2学級 マーケティング、マネジメント、会計、ビジネス情報等

専門分野の体系的・系統的学習

- 体系的・系統的な学びにより、専門性の向上
- 実践的・体験的な活動を重視
- 学科を越えた学習ができる「総合選択制」導入
- 大学等の高等教育機関や専攻科との連携 など

探究的な学習の充実

- 課題研究等において、工業と商業を横断・融合したSTEAM教育^{※4}の推進
- グローバルな視点を持ち、先端的な技術等の習得
- 置賜の歴史、産業等を踏まえ地域課題を発見・解決できる力の育成 など

地域や社会に参画する学び

- 地域の企業、自治体との連携・協働
- 地域に貢献する社会参加活動の推進 など

ICTの活用による学習の深化

- 日常的なICTの活用、個別最適な学びの実現
- 先進的で高度な技術に関する学習の推進 など

※3「モノのインターネット」の略称。身の回りのあらゆるモノがインターネットにつながること。

※4科学、技術、工学、リベラルアーツ・教養、数学のさまざまな分野の知識を融合し、課題を発見・解決する教育。

【定時制】(令和8年度より昼間に移行)

総合学科を設置し、相互に関連の深い科目をまとめた2つの系列を設けた上で、多くの選択科目を開設し、幅広い知識や技能及び技術を身に付け、生徒の個性や可能性の最大限の伸長を図る。

学 科	学級数	系 列	選択科目として開設する主な科目
総合学科	1学級	教養深化系列(仮称)	5教科を中心とした科目
		ものづくり・ビジネス系列(仮称)	工業及び商業の専門科目

地域と連携した体験的な学習

- 地域と積極的に連携して、実習、見学、調査研究など体験的な学習活動を展開
- 「総合的な探究の時間」で地域と連携・協働して問題発見・解決能力等を育む学習活動を展開 など

三修制の導入(3年で卒業可能)

- 卒業にかかる年数は4年を標準とするが、「自由選択群」の科目の選択や学校外の学修等により3年でも卒業可能
- 自由選択群の授業は、4時間の授業後、2時間を設定 など

ICTの活用による多様な学び

- ICTの活用により個別最適な学び、主体的な学びの実現 など

学び直しの充実

- 「学び直し」の時間により、義務教育段階も含めた基礎・基本の定着 など

《令和8年度に、「夜間」から『昼間』の時間帯へ移行》

時間帯	午 前				午 後				夜 間			
時 限 ^{※5}	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
令和7年度まで									授 業			
令和8年度から		学び直し	授 業				自由選択群					

※5参考のために、全日制の時限を目安として12時限まであるものと仮定して設定したものを。